



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場会社名 株式会社中央製作所

上場取引所 名

コード番号 6846 URL <http://www.chuo-seisakusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 邦之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼研究開発部長 (氏名) 柘植 良男

TEL 052-821-6166

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,079	△31.7	△145	—	△89	—	△112	—
2020年3月期第3四半期	3,045	△19.6	△71	—	△61	—	△49	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △58百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 △47百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△146.01	—
2020年3月期第3四半期	△63.59	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	4,468	2,200	49.2
2020年3月期	4,514	2,274	50.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 2,200百万円 2020年3月期 2,274百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200	△26.5	△75	—	△15	—	△40	—	△51.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	784,300 株	2020年3月期	784,300 株
------------	-----------	----------	-----------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	10,921 株	2020年3月期	10,796 株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	773,459 株	2020年3月期3Q	773,680 株
------------	-----------	------------	-----------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. その他	8
(1) 生産実績	8
(2) 受注実績	8
(3) 販売実績	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的に新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、緊急事態宣言解除後、経済活動の再開により7月以降は自粛ムードの緩和に伴う人出の回復やサービス業の改善に伴い、国内外での需要回復が見られました。

しかしながら、11月に入り感染が再拡大するなど、依然として感染収束時期が見通せない中で、企業の設備投資姿勢は内外需要ともに慎重化し、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の中で、当社グループとしては、従業員ならびにお客様の健康・安全を最優先とし、操業を維持し受注・売上確保に努めてまいりましたが、厳しい結果となりました。

当第3四半期連結累計期間の受注高は2,664百万円(前年同四半期比3.6%減)、売上高は2,079百万円(前年同四半期比31.7%減)となりました。損益については、営業損失145百万円(前年同四半期は営業損失71百万円)、経常損失89百万円(前年同四半期は経常損失61百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失112百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失49百万円)の計上となりました。

今後におきましては、新型コロナウイルス感染拡大第3波の長期化を受け外部環境の厳しさは続くものの、次世代自動車やデジタル化需要、DXを活用した合理化・省力化向けの投資は継続されると判断しております。こうしたニーズに対して積極的な提案営業を行い、受注・売上の確保に努めてまいります。

以下主なセグメントの業績についてご説明申し上げます。

#### (電源機器)

電源機器につきましては、電池業界、自動車関連業界ならびに電子部品業界などを中心に、受注の確保に取り組んでまいりましたが、新規設備需要は低調に推移し受注高は782百万円(前年同四半期比20.1%減)、売上高は681百万円(前年同四半期比32.8%減)となりました。

今後につきましては、多様な市場ニーズに応えるべく積極的な提案営業を行い、受注・売上の確保に努めてまいります。

#### (表面処理装置)

表面処理装置につきましては、自動車関連業界などを中心に、新規および更新需要の掘り起こしに注力してまいりました。その結果、受注高は1,006百万円(前年同四半期比72.1%増)、売上高は601百万円(前年同四半期比39.4%減)となりました。

今後につきましては、省力化・省人化ならびにIoT技術を活用した予防保全システムであるCCCS-M(当社グループ商品名)などの提案により受注・売上の確保に努めてまいります。

#### (電気溶接機)

電気溶接機につきましては、国内市場においては、自動車関連業界などを中心に新規および更新需要の掘り起こしに注力してまいりました。また、海外市場においても海外代理店との連携を密にして電子部品業界を中心に受注の確保に努めてまいりましたが、受注高は415百万円(前年同四半期比17.8%減)、売上高は348百万円(前年同四半期比35.5%減)となりました。

今後につきましては、国内自動車関連業界および鋼製家具業界の設備更新需要に注力してまいります。

#### (環境機器)

環境機器につきましては、表面処理装置に付帯する機器として営業に取り組んでまいりました。その結果、受注高は164百万円(前年同四半期比43.5%減)、売上高181百万円(前年同四半期比20.1%減)となりました。

今後につきましては、更なる機能追加とコストダウンに取り組んでまいります。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6.4%減少し3,425百万円となりました。これは、主として仕掛品が319百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が418百万円、電子記録債権が120百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて22.2%増加し1,043百万円となりました。これは、主として投資有価証券が86百万円、その他が95百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1.0%減少し4,468百万円となりました。

### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.1%減少し1,716百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が202百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて17.8%増加し551百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.3%増加し2,268百万円となりました。

### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.3%減少し2,200百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が54百万円増加したものの、利益剰余金が128百万円減少したことなどによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね当初の予想の範囲内であるため2020年10月30日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

記載の業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因により業績予想とは異なる可能性があります。実際の業績に与え得る重要な要因には、当社の事業を取り巻く経済環境、市場動向等が考えられます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,428,623	1,365,629
受取手形及び売掛金	1,106,473	687,903
電子記録債権	373,060	252,645
商品及び製品	82,743	75,976
仕掛品	526,340	845,704
原材料及び貯蔵品	107,387	99,943
その他	36,277	98,113
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	3,660,606	3,425,615
固定資産		
有形固定資産	271,049	281,251
無形固定資産	52,421	50,888
投資その他の資産		
投資有価証券	377,867	463,478
その他	152,556	247,575
固定資産合計	853,894	1,043,194
資産合計	4,514,500	4,468,810
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	700,433	498,211
短期借入金	740,000	740,000
未払法人税等	-	8,750
その他	331,093	469,574
流動負債合計	1,771,526	1,716,536
固定負債		
長期借入金	-	40,000
役員退職慰労引当金	122,650	109,950
退職給付に係る負債	307,190	310,168
その他	38,589	91,878
固定負債合計	468,430	551,996
負債合計	2,239,957	2,268,533
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	503,000	503,000
資本剰余金	225,585	225,585
利益剰余金	1,443,505	1,315,104
自己株式	△15,950	△16,077
株主資本合計	2,156,140	2,027,612
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113,052	167,457
為替換算調整勘定	5,350	5,207
その他の包括利益累計額合計	118,403	172,664
純資産合計	2,274,543	2,200,276
負債純資産合計	4,514,500	4,468,810

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	3,045,898	2,079,277
売上原価	2,412,642	1,595,437
売上総利益	633,255	483,840
販売費及び一般管理費	705,231	629,754
営業損失(△)	△71,975	△145,913
営業外収益		
受取利息	703	446
受取配当金	8,281	6,879
持分法による投資利益	4,630	6,881
雇用調整助成金	-	44,428
その他	2,576	3,726
営業外収益合計	16,191	62,362
営業外費用		
支払利息	4,406	4,719
為替差損	268	258
その他	1,415	479
営業外費用合計	6,091	5,456
経常損失(△)	△61,875	△89,007
特別利益		
固定資産売却益	10,529	9
特別利益合計	10,529	9
特別損失		
固定資産処分損	0	15
特別損失合計	0	15
税金等調整前四半期純損失(△)	△51,345	△89,012
法人税、住民税及び事業税	1,878	1,443
法人税等還付税額	-	△6,686
法人税等調整額	△4,023	29,161
法人税等合計	△2,145	23,918
四半期純損失(△)	△49,200	△112,931
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△49,200	△112,931

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△49,200	△112,931
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,810	54,404
為替換算調整勘定	△2,093	△143
その他の包括利益合計	1,716	54,261
四半期包括利益	△47,483	△58,669
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△47,483	△58,669
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. その他

生産、受注及び販売の状況(自2020年4月1日至2020年12月31日)

## (1) 生産実績

当第3四半期連結累計年度における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
電源機器	793,219	△16.1
表面処理装置	689,371	△30.4
電気溶接機	462,401	△13.7
環境機器	191,971	△18.1
その他	363,993	16.3
合計	2,500,957	△17.1

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

当第3四半期連結累計年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
電源機器	782,041	△20.1	401,254	26.8
表面処理装置	1,006,560	72.1	791,549	86.6
電気溶接機	415,999	△17.8	224,151	137.9
環境機器	164,904	△43.5	37,664	△54.3
その他	295,397	△26.4	180,029	△49.5
合計	2,664,903	△3.6	1,634,649	28.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

当第3四半期連結累計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
電源機器	681,420	△32.8
表面処理装置	601,369	△39.4
電気溶接機	348,417	△35.5
環境機器	181,168	△20.1
その他	266,902	△2.3
合計	2,079,277	△31.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。